

**2**  
コース

## 北方町中部の名所旧跡巡り

スタート地点 **北方公民館**

一宮市北方町北方字勅使53番地1

電車：名鉄名古屋本線「木曽川堤駅」下車

### コースと見どころ



織田信長・豊臣秀吉に仕え、越前国東郷の領主となりました。山中温泉の発見者ともいわれています。



北方川並奉行所調役を務め、郷土史家として「尾張塘巖」等を著し、59歳で亡くなりました。



明治20年、明治天皇が皇后と共に京都から御帰京の際、木曽川橋の仮橋を渡られ御休憩されました。

代官所は御陣屋と呼ばれ、北方代官は尾張、美濃の171か村の地域を支配しました。

距離 約 3.2km 所要時間 約 1.0 時間

スタート

北方公民館

1

長谷川秀一公  
旧居跡

2

青塚社

3

丹羽玄塘の墓

4

森春濤詩碑

5

明治天皇御  
駐蹕記念塔

6

北方代官所跡

ゴール  
北方公民館

